

—Senzoku Gakuen College of Music—

自衛隊キャンパスコンサート

洗足ウインド・シンフォニー

航空自衛隊航空中央音楽隊

2021年12月5日(日)
開場 17:30 / 開演 18:00
前田ホール

主催：洗足学園音楽大学

■新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い■

感染しないために。感染させないために。

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。

皆さまが安心して楽しめるように。

- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。

混雑環境の緩和のために。

- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・休憩時・終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。

万が一集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者情報を提供する場合がございます。

PROGRAM

【洗足ウインド・シンフォニー】

ドルフィン・イン・ザ・スカイ 作曲: 矢部 政男

オセロ 作曲: Alfred Reed

アスファルト・カクテル 作曲: John Mackey

— ステージ転換 —

【航空自衛隊航空中央音楽隊】

スピットファイア 前奏曲とフーガ 作曲: William Walton

グリーンスリーブス (イギリス民謡) 編曲: Alfred Reed

バレエ音楽「女王への忠誠」 作曲: Malcolm Arnold

バレエ音楽「女王へ」 編曲: 近藤久敦

— ステージ転換 —

【洗足ウインド・シンフォニー & 航空自衛隊航空中央音楽隊】

アルメニアン・ダンス・パート I 作曲: Alfred Reed

この曲の魅力はこれや!!

【ドルフィン・イン・ザ・スカイ】

作曲：矢部 政男

作曲者の 矢部政男 氏は、ご承知の通り航空中央音楽隊のフルート奏者でしたが、作曲家としても吹奏楽界に大きく貢献されています。

【ドルフィン・イン・ザ・スカイ】は、航空自衛隊「ブルーインパルス」から委嘱されたマーチ。華麗なジェット飛行をイメージさせる曲に仕上がっています。

当時のユーフォニアムパートには、外園祥一郎という超のつく名人がメンバーにいたことから、通常のマーチの対旋律とは全く別物の、とても難しい動きと魅力的な歌をユーフォニアムに施しているのが特徴的です。

【アスファルト・カクテル】

作曲：John Mackey

作曲者の ジョン・マッキー は1973年生まれの47歳。アメリカの吹奏楽界を牽引している大きな存在です。

彼は作曲する時、ピアノではなくパソコンを使います。作品が出来上がると、パソコンで打ち込んだ音を、先ず彼の愛妻に聴かせるのです。

すると、彼女はその曲を聴いた印象で曲名を付けます。独創的な数々の曲名【Wine Dark Sea】【Red Line Tango】【Frozen Cathedral】【Asphalt Cocktail】はここから来ています。

この曲は“最初の小節から「我々はここにいる。」と叫ぶ様な曲です”と、ジョン・マッキーは解説しています。“ニューヨークのタクシーに乗っていると想像して下さい”と。

スリリングな音楽、間違いなしです。

【オセロ】

作曲：Alfred Reed

作曲者のアルフレッド・リード（1921～2005）は、20世紀の吹奏楽を代表する作曲家であり、私ども洗足学園音楽大学の客員教授でもありました。

吹奏楽作品は200曲以上で、全日本吹奏楽コンクールの課題曲となった【音楽祭のプレリュード】（1970）は余りにも有名です。

今年は リード生誕100年のメモリアルイヤーです。リード先生が教鞭を取られたこの洗足で、1100周年にこの曲を演奏出来る事、大変喜んでおります。

日本の吹奏楽という観点から見れば正に堂々とした 昭和の吹奏楽 であり、本日3曲目に演奏する アスファルトカクテル（2009）と、この曲 オセロ（1977）を比べると、楽器編成の変遷、そしてサウンドの進化を如実に感じていただけるのではないかと思います。

◆合同演奏◆【アルメニアンダンス・パート I】

作曲：Alfred Reed

アルメニアは、トルコに隣接した西アジアの国。民謡の宝庫と言われ、多くの作曲家がこの地方の民謡を題材にした作品を生み出しています。1970年代に、リードはリノイ大学のバンドディレクター ハリー・ベギアン に、「アルメニア舞曲」の作曲を依頼されます。1976年に全4曲で構成されたアルメニア舞曲という組曲が完成しますが、アルメニアンダンス・パートI はこの1楽章にあたります。

曲の構成は【杏の木】【ヤマウズラの歌】【おーい、僕のナザン】【アラギヤズ山】【行け、行け】の5部で組み立てられています。単にアルメニア民謡をメドレーにしたのではなく、リードの高次元な創作が有ったからこそ、20世紀の吹奏楽作品の中でも重要な位置づけとなり、大変なヒット曲となりました。

日本でも、リードの作品の中で最も多く演奏される曲であります。リード生誕100年にあたり、この作品を 航空中央音楽隊 と、洗足ウインドシンフォニー が合同で演奏いたします。

わたしたちの曲をご紹介します！

【スピットファイア 前奏曲とフーガ】 作曲；William Walton

作曲者は、1902年イギリスのランカシャー州に生まれ、ロンドン王立音楽学校に入学しましたが、父の死により中退して劇場音楽家として働き始めます。「ピアノと管弦楽のための協奏交響曲」(1928年)などを作曲して次第に認められるようになります。

この曲は、1936年に初飛行を行ったイギリスの主力戦闘機「スピットファイア」を描いた映画の音楽です。「前奏曲」は、映画のオープニングで使用されたもので、「威風堂々」で有名な作曲家エルガーを思わせる愛国的な気分が溢れた行進曲となっています。金管楽器のファンファーレで開始され16小節の前奏の次にゆったりとした荘重な主題が現れ、木管楽器のオブリガートを伴って繰り返されます。途中、低音楽器のフレーズで曲想が変化しますが、コーダに入ってから高らかに終わります。「フーガ」は、航空機工場の慌ただしい作業の場面に付随し、戦闘機「スピットファイア」を象徴するかの如く上昇する主題を持っています。中間部の哀愁を帯びたメロディーは、レスリー・ハワード演じるスピットファイア的设计者R.J.ミッチェルが仕事を終え夜更けに帰宅する場面が描かれ、彼に疲労と病による死が迫っていることを暗示しています。その後「フーガ」が「前奏曲」と組み合わさってクライマックスを築き「スピットファイア」の完成を象徴します。作曲者は、1968年にも類似の題材による映画「空軍大戦略」の音楽も担当しています。

【グリーンスリーブス】 イギリス民謡／編曲；Alfred Reed

この曲は、イギリスの古い民謡で哀愁漂うメロディが世界中で親しまれ、あらゆる楽器や編成で現在でも名曲としてよく取り上げられています。起源は色々な説があり、はっきりとしたことはわかりませんが、1865年にアメリカで「この子は誰」という歌詞を付けてクリスマス・キャロルとして歌い、現在ではクリスマスのシーズンになるとこの「グリーンスリーブス」がよく演奏されるようになりました。

編曲は日本でも人気の高いアメリカの偉大な作曲家、今年生誕100年を迎えたアルフレッド・リードが手掛け、彼らしいとても重厚でシンフォニックな「グリーンスリーブス」となっています。

【バレエ音楽「女王への忠誠」】 作曲；Malcolm Arnold／編曲；近藤 久敦

作曲者は、以前トランペット奏者として活動しており、1941年にロンドン・フィルハーモニー管弦楽団に入団、翌年には首席トランペット奏者に抜擢されました。ウィリアム・ウォルトン直系のわかりやすさとウィットに富んだリズムとメロディ、迫力あふれるオーケストラといった作風が最大の魅力の一つです。彼は映画音楽も手がけ、「戦場にかける橋」においてはアカデミー作曲賞を受賞し、ケネス・アルフォード作曲の行進曲「ボギー大佐」を世界中に知らしめたのも彼でした。9つの交響曲を書き上げ、1993年には大英帝国勲章が授与され、勲爵士に叙されるなど輝かしい功績の持ち主でしたが、晩年は苦しい闘病生活の後、2006年9月23日、イングランド東部ノーフォークの病院で肺感染症により84歳で死去しました。

この曲は、1952年の即位から半世紀以上に渡って君臨する女王エリザベス2世の戴冠式を祝して上演されたバレエ「女王への忠誠」の音楽です。バレエは女王の権威を象徴する4つの元素、大地、水、火、大気を表現した4つのシーンとフィナーレで構成され、壮大かつ美しい音楽が華を添えます。本日は、バレエ音楽の中から火、水、フィナーレの3曲を演奏します。

洗足ウインド・シンフォニー Member

企画運営責任者	池上 政人					
Concert master	齋藤 要助					
Flute	川野 真奈 町田 花音	小林 千夏 池田 徳羽子	清水 涼花 菊地 晃空	福井 麻菜 山上 智寛	園田 凧琉	
Oboe	佐藤 千尋	上原 史織 [#]	堀 友香 [♪]			
Clarinet	加藤 明日香 木下 舞香 田村 慧太 [#]	小泉 和世 成瀬 未涼 石井 綾菜 [#]	齋藤 要助 今泉 真緒 平野 佳太 [#]	橋本 治樹 浦川 乃阿	磯崎 優香 二階堂 希美 [♪]	
Bassoon	及川 夏海	渡邊 陽南	福原 佑紀 [♪]			
Saxophone	倉元 明宏 兼田 柊子 中瀬 凱大	中崎 美羽 田中 亜耶 中原 雄太郎	船木 彩香 米田 諒士	本間 珠里 矢澤 亘	本間 美桜 鈴木 ましろ	
Trumpet	清宮 衛介 高木 美雨 五月女 啓太	澁江 ワタル 冨永 倫 トルグット ハヴィン	中山 亜実 濱田 ほむら	山下 莉奈 檜山 沙南 樋口 萌々花	江原 春香 大津 泰	
Horn	後藤 陸歩	西川 宗辰	山口 亜希菜	石野 奈々	種子田 佳歩	直田 真潮
Trombone	岩井 心 神野 葵	津吹 亮汰 中津 愛梨	米村 麻優 伴 芽衣菜	小森 豊生	篠塚 裕太	
Euphonium	石倉 雄太	上柳 創大				
Tuba	石崎 慶基	石田 健悟	重水 大輝	齊藤 徹也	長谷川 夏帆	
String Bass	嶋野 晴斗	榎 さわ	遠藤 可奈子 [#]			
Harp	大隅 レオナ [#]					
Piano	西村 京一郎 [#]					
Percussion	近藤 花音 天谷 芽生 横木 秀真	濱出 美咲 江原 和紀 佐山 果凜	馬島 啓 櫻井 秀悠 芳賀 俊之	松井 菜々子 栃下 紗奈 廣木 太陽	村山 みなみ 中田 実紅 宗像 桃子	

Academic Coordinator 西窪 峰人

[#]=演奏補助要員 [♪]=賛助出演

航空自衛隊 航空中央音楽隊 出演者

Conductor	3等空尉	竹内 演								
Concert master	1等空曹	横尾 賢一								
Flute	空曹長	山田 晃代	1等空曹	宮部 稜司	2等空曹	島田 祥宏	3等空曹	齋藤 亮平		
Oboe	3等空曹	宮内 健行	3等空曹	長谷川 裕記						
Clarinet	1等空曹 3等空曹	甲木 晶二郎 松本 麻希	1等空曹 空士長	岡田 美和 生出 菜々美	1等空曹 1等空士	横尾 賢一 岡田 沙友里	2等空曹 1等空士	藤原 稔文 小和田 芽愛	2等空曹	小林 早代子
Bassoon	空士長	山根 千佳								
Saxophone	1等空曹	折原 理絵	1等空曹	梶原 和生	3等空曹	川畑 浩平	3等空曹	無安 波里州		
Trumpet	准空尉	木島 雅彦	空曹長	坂本 洋一	1等空曹	浪岡 俊一	3等空曹	木佐貫 恭兵	1等空士	杉本 萌絵
Horn	空曹長	毛塚 信司	1等空曹	藤本 友介	2等空曹	井上 佳子	2等空曹	畠山 豊士		
Trombone	空曹長	新井 隆弘	2等空曹	吉田 光男	3等空曹	宮林 英介	3等空曹	西村 陸		
Euphonium	1等空曹	井原 聡	3等空曹	藤澤 佑美	3等空曹	幸崎 仁志				
Tuba	2等空曹	竹島 寿	2等空曹	澤田 俊二						
String Bass	3等空曹	三小田 宏								
Percussion	1等空曹	宮嶋 貴哉	1等空曹	津嘉山 智恵	2等空曹	津嘉山 祐貴	3等空曹	堀内 一輝	3等空曹	矢藤 駿
Piano	3等空曹	森田 早貴								
Harp	1等空士	藤江 心								